

教科 商業 科

科目	ビジネス基礎	学年・コース	3 学年	情報	コース	単位数	2 単位	区分	必修
学習の目標		1 物流と経済の関係を通して、ビジネスの課題と展望を理解する。 2 ビジネス計算を理解する。							
教科書		ビジネス基礎（東京法令）							
補助教材等									
学期	月	学習内容			学習のねらい			時間	
1 学 期	4 5	経済の基礎			ビジネスの役割と諸活動について経済生活と その主体価格の決定 賃労働の理論			12	
	6 7				政府企業家計の関係以上の観点から具体的事象が 把握できる 生産・売買と流通について輸送・保管 金融保険 情報通信以上の観点から具体的事象が把握できる			12	
2 学 期	8 9 10	商品とサービス			流通の意義と役割について交換の移り変わり 生産者と消費者の隔たり 流通の機能・担当者商品の種類流通経路			4 6 6	
	11	企業形態と経営組織			企業の種類分けについて 企業の設立経緯資金調達株式会社以上の観点から 具体的事象が把握できる			6	
	12	商品と流通のサービス化			ビジネスの心構えについてサービス流通過程の工夫 以上の観点から具体的事象が把握できる			6	
3 学 期	1	ビジネスの担当者			金融と物流の関係について 日本銀行の役割金融政策以上の観点からビジネスの 課題と展望をまとめることができる			4	
	2	ビジネスと売買取引			売買取引の方法 代金決済の方法 電子商取引と代金決済 ビジネス計算の基礎			5 9	

評価の観点	知識・技能	テスト点（中間考査・期末考査を実施して、達成度を測る。） 検定試験への取り組み
	思考・判断・表現	実習への取り組み、意欲。プレゼンテーション課題、レポート等の提出。 ワークブックの活用 小テスト（ドリル）
	主体的に取り組む態度	授業態度(実習科目なので授業に参加していることが大前提) 出欠席（実習科目なので授業にいたることが大前提）